

いのち

TOP NEWS

7月から5階病棟に回復期リハビリテーション病棟を開設します

リハビリテーション科 非常勤医師 前田 寛文



令和7年4月から藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座より、週1回非常勤として勤務しています。

回復期リハビリテーション病棟を
知っていますか?

脳血管疾患や運動器疾患、内科的疾患などで入院して治療が終了しても、以前の生活にすぐに戻れなくなってしまうことや、介護が必要な状態となり自宅へそのままの状態で退院できなくな

ることもあります。そのような患者様で自宅退院を希望される方を主な対象として、集中的なリハビリテーション治療を提供する専門病棟が回復期リハビリテーション病棟です。リハビリテーションにより元の生活に戻れるまで回復が見込める場合には、それが実現できるよう患者様に退院後の生活指導も含めたりハビリテーション治療を実施します。また病気の後遺症や障害により介護が必要となってしまった場合には、後遺症の機能改善だけでなく、介護負担が少なくなるようにご家族への介助指導や介護保険サービスなどの社会資源の調整を行い、自宅退院や次の生活の場に向けた包括的なアプローチを行います。具体的には理学療法士、作業療法士、言語聴覚士との専門的リハビリテーション治療だけではなく、退院後の生活に合わせて日中はなるべくベッドから離れた病棟生活を提供します。また毎日の食事や着替え、トイレ、入浴、移動などの日常生活に必要な動作の介助が少くなるように、そしてお一人でできるように看護師や介護士と病棟生活での活動を通して練習をしていきます。時には患者様自身やご家族との練習も行います。このように「24時間・365日がリハビリテーション」との考え方のもと、急性期の治療でのベッド上の生活から日々の活動を高めることで、退院後の日常生活への移行を円滑に図ることが回復期リハビリテーション病棟の役割です。



病院の理念

地域の信頼に応えるために良質な医療を行います
 わたしたちは、皆様の信頼に応えるため、安全で快適な療養環境と
 良質な医療を提供することを常に心掛けています。

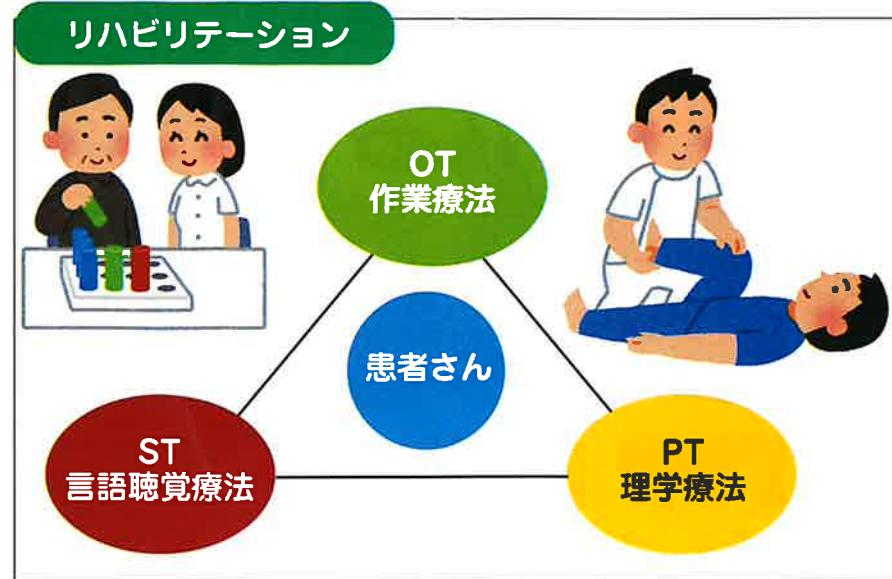
基本方針

- ▶ 人間尊重の医療に努めます
- ▶ 常に研鑽し、質の高い医療をめざします
- ▶ 安全で満足できる医療を提供します
- ▶ 医療をとおして地域社会に貢献します

現在、土岐市・瑞浪市には回復期リハビリテーション病棟がなく、市民の皆様にはご不便をおかけしております。東濃地域全体を見渡してみても回復期リハビリテーション病棟の病床数は全国平均を下回っております。設置されている病院は4病院のみで、人口10万人あたり約59床と全国平均77床と比較しても少ない状況です。特に東濃西部地区は多治見市に2病院設置されているのみで土岐市、瑞浪市ではなく、人口10万人あたり約50床と岐阜県平均57床より少ない状況です。令和8年2月に開院を控えた公立東濃中部医療センターでは、回復期リハビリテーション病棟44床の設置が予定されており、今まで多治見市や恵那市でしかできなかったリハビリテーションの専門的な入院治療が、土岐市、瑞浪市でも提供できるようになります。

当院では、新病院開院より一足早い7月1日より回復期リハビリテーション病棟が5階病棟に開棟し、専門的な入院でのリハビリテーション治療が提供できる体制を整えます。それに伴い、5階病棟にあった地域包括ケア病棟が瑞浪市の東濃厚生病院に移転するため、レスパイト入院（介護休憩のための入院）などでご利用されていた患者様、ご家族にはご不便をおかけいたします。今後のリハビリテーション診療の充実を通して、市民の皆様の健康寿命の延伸にお役立ちできるよう取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞご理解ください。

回復期リハビリテーション病棟の主な入院の適応疾患は、脳卒中、脊髄損傷、頭部外傷、大腿骨や脊椎の骨折、股関節や膝関節の人工関節置換術後、肺炎や心疾患、外科手術後の廃用症候群（衰弱した状態）など多岐にわたりますが、入院には幾つかの条件があります。回復期リハビリテーション病棟への入院をご希望の患者様、ご家族は、当院あるいは入院先の主治医または医療ソーシャルワーカーにぜひご相談ください。



リハビリテーション科では回復期リハビリテーション病棟開設に向けて、脳卒中や脊髄損傷などによる下肢の運動機能障がいの患者様を対象とした、歩行練習リハビリテーション支援ロボット「ウェルウォーク」が岐阜県では初めて導入されました。

「ウェルウォーク」は、藤田医科大学リハビリテーション部門とトヨタ自動車株式会社が共同開発した、運動学習理論に基づいた最新のリハビリテーション機器で、重度の下肢の麻痺の方の早期歩行訓練をサポートします。

リハビリ支援ロボット：ウェルウォーク



ウェルウォークを利用したリハビリの実施



Please have a look
Check / “今号のTOPICS”，
研修医が
日々研鑽しています

土岐市立総合病院研修医 11名(1年次7名・2年次4名)・東濃厚生病院研修医 5名(1年次4名 2年次1名)は、それぞれの病院で研修を行い、令和8年2月に開院する「公立東濃中部医療センター」で一緒に研修ができる心待ちにして、日々研鑽しています。



外来診療担当表

●受付時間／午前8時30分～11時30分 ●休診日／土日祝祭日 年末年始（12月29日～1月3日）

2025年7月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科	1診 内分泌	芦田 涼成		芦田 涼成		池庭 誠
	2診 呼吸器	太田 翔 (呼吸器)				二村 圭祐 (呼吸器)
	3診 新患／消化器	新見 隆夫	蓑輪 杉久 (消化器)予約制	村山 慎一郎	当番医 (新患)	太田 知英
	5診 循環器／消化器／内科一般		宇野 博人 (循環器)		野村 公志 (消化器・外科)第2・4週	塙本 英人 (循環器)
	内分秘(透析予防)				池庭 誠 (14:00～)	
	6診 内分泌／内科一般		安藤 詩奈子 (内分秘)		太田 知英 (内科一般)	新見 隆夫 (内科一般)
	7診 リウマチ・アレルギー 内科一般		西尾 克彦 (リウマチ・アレルギー)	新見 隆夫 (内科一般)	西尾 克彦 (リウマチ・アレルギー)	西尾 克彦 (リウマチ・アレルギー)
	8診 血液/新患		山内 辰也 (血液内科)		山内 辰也 (血液内科)	
神経内科	2診				三竹 愛子 (予約制)	
	3診		代務医(予約制)	高橋 典三 (予約制)		代務医(予約制)
	10診 専門外来(予約制) (物忘れ・認知症)			三竹 重久 (PM)		
腎臓内科		村山 慎一郎 隔週	村山 慎一郎	三輪 真幹	村山 慎一郎	田中 翔一郎
外来ドック室		担当医	清水 豊	担当医	担当医	伊藤 昭宏
整形外科	1診					西本 聰(PM)
	2診	清水端 松幸	安藤 英樹		清水端 松幸	安藤 英樹
外科	1診	安藤 修久		川西 順 (血管外科)第1・3・5週		伊藤 昭宏
	2診	木之下 幸夫	木之下 幸夫	木之下 幸夫	木之下 幸夫	
	特殊外来<予約制>		AM ストーマ外来		沼波 宏樹 第1・3・5週 PM 呼吸器外科外来	
小児科	1診 AM	代務医	元吉 史昭	門脇 朋範	門脇 朋範	元吉 史昭
	1診 PM	予防接種	元吉 史昭 (予約制)		元吉 史昭 (予約制)	
	2診 AM	岡本 博之 (予約制)	中野 正大 <予約制>	元吉 史昭	元吉 史昭 第1・3週 馬場 礼三 第2週	門脇 朋範 第1・3週 中野 正大 第2・4週 (予約制)
	2診 PM			中野 正大 (予約制)	岡本 博之 第1・3週 (予約制)	中野 正大 (予約制)
	特1 AM					
	特1 PM					
	特2 AM	門脇 朋範	門脇 朋範		元吉 史昭 第2週	門脇 朋範 第2・4週
	特2 PM					
耳鼻咽喉科	1診	菅 太一	車 哲成		竹内 拓馬	楊 鈞雅
眼科	1診	白木 玲子		白木 玲子	白木 玲子	
産婦人科	1診		石原 豊		石原 豊	石渡 寿勝
脳神経外科	1診	大村 一史	北島 英臣	清水 陽平	水谷 大佑	北島 英臣
泌尿器科	1診	代務医	金井 茂	代務医	金井 茂	金井 茂
歯科		横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	※予約制
精神科	1診	加藤 美樹 (初診のみ・完全予約制)	加藤 美樹	加藤 美樹	加藤 美樹	鈴木 幹央
	2診				野瀬 早織	関 正樹 (特殊外来)
皮膚科	1診					
リハビリテーション科		当 番 医	当 番 医	当 番 医	当 番 医	予約制

※面会時間 現在新型コロナウイルス感染症防止のため面会を制限しております。

詳しくは病棟へお尋ねください。

※各診療科担当医については、都合により変更となる場合がございます。

※精神科・歯科・小児発達外来は予約制です。新規受診の方は事前に電話でご予約をお願いいたします。

※神経内科は、新規患者の受付を行っておりません

J.A岐阜厚生連

東濃中部医療センター

土岐市立総合病院

併設:土岐市老人保健施設やすらぎ・土岐市訪問看護ステーションときめき